



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

2018年 2月26日 No.221

なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

CM Community Museum 地域の宝 学校の宝

神社の裏に 県最大のイヌマキの巨木

出前授業で訪れた下関市立阿川小学校の近くに、「阿川ほうせんぐり海浜公園」があります。「ほうせんぐり」とは、江戸時代の地名「法師ぐり」や、阿川八幡宮のお祭りに使われた岩「放生礁」に由来するようです。阿川八幡宮には、県指定天然記念物であるイヌマキ巨樹群があります。ここには、幹のまわりが4.2m、樹齢約600年のものもあります。イヌマキはマキ科の常緑針葉高木で、針のように細いマツの葉とは違い、葉に幅があるのが特徴です。この他に岩国市の通津のイヌマキ巨樹（県指定天然記念物）が有名です。また、阿川八幡宮の境内にある組み合わせ式石棺は、小学校付近にあったものを移動したものです。参考文献『豊北町史』『豊北町史二』



阿川ほうせんぐり海浜公園



放生礁



阿川ほうせんぐり海浜公園



阿川八幡宮



イヌマキ巨樹群



組み合わせ式石棺

阿川を領地としていた阿川毛利家は、江戸時代には、一門として藩の重職についていました。阿川毛利氏館址の近くに、郷校時習館址があります。時習館は7代毛利広漢の建てた学校です。幕末になると、長州藩は外国からの脅威に備え、吉田松陰に日本海沿岸の防備について踏査を命じました。吉田松陰は阿川の日和山に登り、守りのための台場を確認しています。阿川にも外国船に備えた砲台が作られましたが、中には見せかけの木砲もありました。阿川の家臣は、幕府との戦いに備えて、興義隊を結成し四境戦争に参加しました。参考文献『豊北町史』



阿川毛利氏館址



郷校時習館址



松陰先生登臨の跡



攘夷台場木砲（阿川八幡宮）



興義隊士髪塚（阿川八幡宮）



山口博物館では、県内の植物を環境ごとにジオラマで再現しています。本物の樹木も展示していますので、ぜひご覧ください。